

ご案内

エコ・ツアー

発泡トレイ製造工場とその再資源化工場を見学し、資源の大切さを考えよう。

対象 市内在住の方
未成年者のみの参加はできません。

日時 1月24日(木) 午前7時50分～午後7時

交通状況により前後する場合があります。

出発・解散場所 町田市役所一般駐車場

安全のため、途中での乗下車はできません。

年金相談を

年金に関して、わからないことや困っていること等がある方に対して、下表の日程で年金相談を行います。

あなた及びあなたの配偶者の年金手帳、もしくは加入状況のわかるものと認印をお持ちになり、直接会場へお越し下さい。なお当日

年金相談日程表

期日	会場	時間
12月18日(火)	忠生市民センター	午前10時～午後4時
19日(水)	南市民センター	
20日(木)	鶴川市民センター	
21日(金)	堺市民センター	
25日(火)	なるせ駅前市民センター	
26日(水)	市役所地下特別会議室(小)	

まちだ歴史発掘

その7

町田村の青年結社

昌毛で聞く演説会・討論会でした。演説会や討論会は、自由民権運動の影響で各地に広まったと考えられ、自由民権運動の盛んな町田でも青年たちが影響を受けたのでしよう。

演説というと、大勢の前で話すと思いがちですが、会員だけで開いたようです。会員同士だからと、馴れあいで演説や討論をしたわけでもありません。「辛卯会規則」には、題目は3分の1以上の賛成が必要で、意見はすべて拳し埋して行う、論旨がそれと即中止とあります。その演説・討論の題目だけは残っていて、少しだけ自身を知ることができそうです。

町田はとうとう「明治35年の原町田」となっているが、盛衰とちがら「家庭教育と学校教育のどちらが必要か」など、青年たちは、政治というより地域社会について考えていたようです。

演説や討論には、自分の知識や考えを人に伝えられるだけの理解

「発掘」という「地中から」と考えてしまいますが、文書史料は、旧家の土蔵や古書店などから「発掘」されるものです。1889(明治22)年の憲法発布翌年の国会開設、自由民権運動の要求がとりあえず実現したころ、町田村の青年たちが結社をつくります。この青年結社の史料を、自由民権資料館では31点収蔵しています。この時期の青年の活動に関する史料は全国的にも少なく、古書店から出た、まさに「掘り出し物」です。

その結社は、大成会(その後「辛卯会」、町田青年倶楽部と名称変更)、初代会長は大蔵で医師をしていた大須賀明、二代目は自由党員で当時の町田村長長谷龜藏です。大成会の主な活動は、会



町田村青年結社の史料

は、社会保険事務所の職員七相談に応じます。

町田市民講座 724・2127

町田タリヤ 724・2127

お正月むけ草花販売

まちだ福祉作業所で働く青年たちが心を込めて栽培した草花です。ハボタン・パンジー・ヒオウギ等を販売しています。

まちだ福祉作業所 722・0538

ご参加を

催し

紫式部が登場させた様々な登場人物について、その個性的魅力を探究します。

対象 市内在住、在勤・在学の方

期日 1月18日・3月22日の金曜日(全10回) 左表参照

時間 午前10時～正午

会場 町田市民館

定員 100人(抽選)

申し込み 往復ハガキに住所・氏名(ふりがな)、年齢、電話番号・性別、保育(18か月以上就学前10人、有料希望の方は、保育希望と赤で書き、おまきんの氏名・生年月日・年齢を明記し、12月25日まで(必着)に町田市民館へ。

大池沢青少年センター

申し込み、問い合わせは、いずれも大池沢青少年センター(782・3800)へ。

①家族もちつき大会

申し込み、問い合わせは、いずれも大池沢青少年センター(782・3800)へ。

町田市民館市民講座

日 程	テ - マ
1月18日(金)	光源氏の人生
1月25日(金)	中の品の女性
2月1日(金)	六条御息所と葵の上
2月8日(金)	紫の上と明石の君
2月15日(金)	女三宮の降嫁
2月22日(金)	柏木と女三宮の密通
3月1日(金)	光源氏の苦悩と死
3月8日(金)	薫・匂宮と宇治の姉妹
3月15日(金)	浮舟の出家
3月22日(金)	現代語訳と朗読

まちだ国際交流

外国人の市民の方との交流を目的とする、ニューイヤーパーティを実施します。軽食・飲み物も用意され、各種アトラクションが行われます。

日時 1月19日(土)午後6時～8時

会場 ホテル・ザ・エリシイ

費用 外国籍の方ごとの家族及び同協会会員1人1,000円、それ以外の方1人2,000円

FAX 732・1898)へ。

市民ホールのお知らせ

2003年1月分 会場 町田市民フォーラム・4階第2学習室

当選者は、施設利用料金をお支払いいただきます。

市民ホールは2002年7月まで、工事のため全館休館していましたが、その間仮設事務所(森野17-11)で業務を行っていました。なお、電話番号は変わっていません。

町田市民ホール 728・4300

申し込み 150人(申し込み順) 申し込みハガキにFAXに住所・氏名・電話番号・国籍を明記し、1月5日まで(消印有効)に町田国際協会(〒194 0013、原町4-9-8、町田市民フォーラム内、722・4266、FAX 732・1898)へ。

ダイオキシン類の調査結果をお知らせします

表1 環境大気測定結果(単位pg TEQ/m³)
大気環境基準値は0.6pg TEQ/m³です。

調査場所	結果	
	ダイオキシン類 8月7～8日採取	
小山田小学校屋上	0.18	
小山田中学校屋上	0.17	
ぐうし館前庭	0.19	
少年野球場	0.19	
少年野球場(二重測定)	0.17	
埋立地A(北側)	0.17	
埋立地B(南側)	0.19	

表2 一般大気測定結果 採取場所: 鶴間1478 鶴間会館

測定日	8月23日～24日(24時間)	8月24日～25日(24時間)
ダイオキシン類(pg TEQ/m ³)	0.20	0.56

【単位・用語の説明】
ng(ナノグラム): 10億分の1グラム
pg(ピコグラム): 1兆分の1グラム
TEQ(毒性等量): 最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシンを基準に毒性等価係数TEFを用いて換算した等量TEQで表示することが、国際的な合意となっています。(毒性等価係数はWHO/IPCC(1998)を採用)

2001年度2回目に採取した環境大気の測定結果が表1のとおりまとまりましたので、お知らせします。

環境大気は測定地点毎に年平均値を「大気環境基準」(0.6pg TEQ/m³)と比較して評価することとなっていますが、今回の調査結果は全て基準値以下となっていました。

図 清掃工場 797・2722

【鶴間地区ダイオキシン類測定結果について】

鶴間地区のダイオキシン類測定結果は表2のとおりです。測定結果は「大気環境基準」以下でした。引き続き11月及び2月に測定を予定しています。

図 環境保全課 724・2711